

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科

高度教職実践専攻入学試験

(特別選考入試 (後期日程) : 小論文)

問	題	用	紙
---	---	---	---

注 意 事 項

1. 問題冊子および解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は、2ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 受験番号および氏名は、試験が開始されてから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。
なお、解答用紙が複数枚ある場合には、それぞれの所定欄に正確に記入すること。
受験番号は以下の例のとおり、数字で記入すること。

(例) 11001 番 ⇒

万	千	百	十	一
1	1	0	0	1

4. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
5. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答を止め、筆記具を置くこと。終了の指示に従わずに解答を続けた場合は、答案の全てを無効とするので注意すること。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

小論文注意

1. 解答は横書きとし、楷書で左から右へ書くこと。
2. 句読点、記号等、および改行のために生じる余白もすべて字数に含む。また、解答用紙の字数を超えて解答してはいけない。
3. 本文中に自分の氏名を書かないこと。
4. 小論文解答用紙は汚したり、折りまげたり、破ったりしないこと。
5. 下書きは、別に配付の下書用紙を使用すること。試験終了後、下書用紙は持ち帰ること。

以下の論題について、1100字以上1300字以内で解答してください。

論題

平成 29 年 3 月に告示された小学校及び中学校学習指導要領、並びに、平成 30 年 3 月に告示された高等学校学習指導要領の各総則において、「児童（または生徒）が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること」が明示されました。また、小学校、中学校、高等学校を通してキャリア教育に計画的、系統的に取り組んでいくことを明確にするため、学級活動に「一人一人のキャリア形成と自己実現」が設けられました。

キャリア教育については、その理念が浸透してきている一方で、指導上の様々な課題も指摘され、教育課程全体を通じて必要な資質・能力の育成を図っていく取組が改めて求められています。

自校におけるキャリア教育の実施内容を具体的に二つ程度挙げるとともに、実施上の課題の解決に向けて、あなたが取り組んできたこと、あるいは今後自校で取り組むべきことを自身の所属する校種を明らかにし、各教科、総合的な学習（または探究）の時間、特別活動などでの実践にも触れながら述べなさい。

（注）ここでいう「自校」とは、現任校もしくは直近の勤務校を指しています。

また、「校種」とは、小学校、中学校、高等学校などを示しています。